

# いわき経済報

発行所◎あおいポスト社 〒970-0026 福島県いわき市平字倉前106-17  
電話(0246)23-8164 FAX(0246)24-0009  
THE AOI POST 令和7(2025)年114号 IWAKI KEIZAIHO  
平成19年7月13日 第三種郵便物承認(令和7年1月4月7月10月発行)(1日発行)

創刊22周年  
もの言う新聞

1/1 [水]

# 土地管理 でたらめ

## 道がないよ! いわき市が野放し



公道に住宅が=いわき市内郷内町水の出地区  
登記所備付地図(法務省)国土地理院

いわき市内に住むAさんは、長年に渡り隣のSさんと土地問題で揉めてきた。市も解決策がなかった。Aさんは、裁判で和解、土地をAさん先祖の所有の土地に戻した。

Aさんの先祖が口約で手に入れた土地というが、代が変わり双方が権利を主張する結果、Sさんの親族が通し難儀をかけることになった。しかし、Aさんは、Sさんと話し合ったが、弁解がなかった。法で解決した土地はもと、文字通りAさんのものという。面積は、合計約103平方メートルでAさんの生活の出入り口土地となる。Aさんは、地元法務局まで足を運び調べた結果、Sさんの親族が河川の敷地を含めた土地を勝手に畑に錯誤登記の疑いも判明したという。この土地は、市が国から移管してもらった。Sさんの住宅は一部が道の上に建築されている。また、庭も盛土していることが判明した。市は把握しなが

「家が建てられないので何とかしてください」と、いわき市(内田広之市長)へ2020年に駆け込んだ同市のAさん(75)は、隣のSさんと土地問題でもめていたが、このほど数十年ぶりに解決した。しかし、このSさんは元市職員だったが、公道道路に住宅を建築、庭まで作ってしまったという。これまで同市は土地不法問題を知りながら放置していたことに市民が批判するとともに、疑念を抱いている。この土地と住宅は、不動産会社アドレスを通じ売却したという。農林水産部(西丸巧部長)は解決に向けて対応するというが――。

(眞島勝三主筆・元日本工業新聞社東北総局長・元産経新聞社記者)

地を勝手に畑に錯誤登記の疑いも判明したという。この土地は、市が国から移管してもらった。Sさんの住宅は一部が道の上に建築されている。また、庭も盛土していることが判明した。市は把握しなが

震災に遭い自宅を建て替えるため、同市建築指導課に新築申請書を提出したところ家が建てられない土地だといわれた。そこでAさんは「国の土地を市が改ざんした」と主張。一方、Sさんは市の土地を無断で使用している」と指摘していた。同市農林部では、土地管理の落ち目を認めた。これまで、さまざまな管理が土地問題を巻き起こしたといえる。

Aさんは土地の公図が違っていることに気が付き、「市当局に市の土地を勝手に利用させている」と指摘した。Sさんは市の元職員のた

一方、本紙(いわき経済報)が入手した公図によると、Sさんの住宅の一部が道(83(道路))に建築されているのが確認できる。M A P P L E - I n c (法務省)国土地理院の航空写真公図にもはつきりと写し出されているのが確認されている。

Sさんは、事情があり市内の不動産屋を通じて土地と自宅を処分し、住まいを離れたという。

市民の財産である道路を勝手に使用しているが、Sさんによると市内の不動産屋(アドレス・高尾昇社長)を通じて住宅と土地を在



道がなくなっている現場

## 積算ソフトで明晰 委員長が最低価格断言 職員20%が非公開入札情報照会

## 不動産屋を通じ売却抜け道か

「入札価格がびつたり出ます」とは、設計単価の誤りによる工事契約解除に係る調査確認委員会(委員長は緑川武彦)の報告書が自信を失った。記者会見を行い、同委員会の調査結果を公表した。

読売新聞社いわき支局長のY支局長は、緑川委員長に対し「価格がピタッ出せるといって問題でないですか」と指摘した。本紙(いわき経済報)も積算ソフトで最低価格がはじき出せるという緑川委員長

だ。これは情報が漏洩している疑いが持たれるとして、いわき水道局の入札を巡り、同市が設けた専門の調査委員会が公表した調査報告書によるものだ。アンケートは2023年度と24年度に在籍した190人が対象とした。業者などから不正行為につながるなど見られる入札情報など(要求を含む)を受けたことのある職員は20%以上あることが判明した。事業者や職員の聞き取り調査と分析によると、落札者が最低価格と同額で落札した「同市平下平窪配水管改良工事」に関するもので延べ45者を調査した。職員の工事契約に関する不正行為は打ち合わせはほぼ1人で対応していることが判明した。

「不正行為につながるような要求は確認しなかった」という。業者から問い合わせを受けたのは37人、見聞きは34人、職員OBからは1人。設計額の非公開は24人、業者の積算は20人、入札参加事業者は17人、予定価格は8人、最低価格は7人、それぞれ関係していた。

職員の認識は、官製談合防止法や入札談合だという。何十万回に一度あるかないか

住する市民に売却したと話しているが、本紙は一部道路上にある住宅を売却仲介したこと

市農林部は、Sさんについて高尾社長にコメントを求めたが、回答はなかった。

に原状復帰を求め、道路として利用できるような対策を進めるべきで、疑いがある扱いに、どう対応するか

また最低額。ピタッが11社

同委員会の報告があったばかりで、昨年12月4日に行われた同局の一般競争入札で、また最低価格で札を入れた業者が15社のうち11社がピタッの同額

ういう指導をするのか注目したい。

Aさんは「市の道をSさんらに原状復帰させるべきで抜け道は許せない」と厳しい意見である。

だった。この工事は同市錦町花ノ井地区の水道配水管改良工事。19社参加したが4社は事情があり辞退した。市内の業者は、さほど優秀な積算ソフトで価格をはじき出したと見られるが、最低制限価格255万7800円と同額の札を入れた。このためくじ引きの結果、市内の佐藤建設が落札した。

このほか入札と同額の札は、こたま産業、長谷川工業、平設備興行、山上工業、アクア工業、久田設備工業、矢光総合設備、大松興産、東北管工事工業、福吉工業の10社。これは70%以上のピタッ価格となったもので、一般論からありえないと業者は語る。

本紙には内部告発や業者が「価格ピタッが頻りに起きている。しかも市長選で、内田さんを支持した業者が頻りに落札している」と指摘している。公共工事は、共通施設費、直接工事費、現場管理費、一般管理費が外部に漏れると予定価格や最低価格が積算できるという。

紙面構成 眞島勝三

# 美空ひばり像・加藤社長らが除幕

## 石井ふく子、近藤真彦、木下尊行、宇佐見進、徳光和夫ら各氏が出席

### いわき市塩屋崎灯台下の雲雀乃苑で式典



美空ひばり等身大ブロンズ像を除幕  
黙とうをささげる(左2番目から)  
加藤・石井・近藤・内田の各氏

♪髪のみだれに手をやれば、赤い蹴出しが風... 「みだれ髪」など数多くの歌をファンとにもあった国民的な昭和の歌姫、美空ひばりさん。美空ひばり像(銅像)の除幕式が、昨年10月、ゆかりの地の福島県いわき市の塩屋崎灯台下の雲雀乃苑の広場で行われた。美空ひばり像は、京都嵐山の太秦(うずまさ)映画村にあった京都太秦美空ひばり座の美空ひばり館の入り口に置かれた美空ひばり等身大(身長約153センチ)の像。52歳という若さで逝った。美空ひばり像は着物姿で胸の前に手を組み、たたずむ姿が。青空の下、金色に輝く像はファンを魅了する。

この除幕式は秋晴れに恵まれ、ひばりさんの養子となった加藤和也さん(53)とひばりプロダクション社長▽舞台演出家の石井ふく子さん(6098)のほかに、星野哲郎音楽事務所の木下尊行さん、ひばり像移設委員会委員長の宇佐見進さん、いわき市の内田広之・市長が出席、ひばり像の両側に分かれ、元日本テレビエグゼクティブアナウンサーの徳光和夫さん(83)のかけ声で除幕した。この日は、市内などから約200人のひばりファンが押し寄せた。いわき湯本温泉芸能保存会の芸の虫による舞踊・常磐炭坑節、リベラボーハイによるフラダンス・愛燦燦、メヒカリウオーカーズの歌・お祭りマンボ、プロ歌手、女優によるToschieの歌・ひばり最後のシングル曲である「川の流れるように」を披露し、熱い思いを、ひばり「像」にささげた。



美空ひばり像 いわき市塩屋崎の雲雀乃苑

喜びを隠せなかった。ひばり像のオープン以来、雲雀乃苑には連日、ファンが訪ね、みだれ髪が電子スピーカーから流れる。

## 議員定数30人妥当 数人削減か いわき市

1988年に、いわき市が建立した「みだれ髪」の歌碑を完成させ、当時、美空ひばりさんを招請し、除幕を行うはずだったが、ひばりさんの事情で、実現しなかった。このため、ひばりさんは中田武雄市長(故)に、お礼の手紙を差し出している。中田市長は「美空ひばり」さんからの直筆のサイン入りに、

同市議会改革推進検討特別委員会(鈴木演委員長)で本格的に議員削減の検討を進めるが、当面2人から3人程度の削減を目指す。とみられる。定数改正案は、各派の意見集約を進め、遅くとも2025年度中にまとめる。約4年後の改選時期に実施すべきである。同市の人口は年々減るばかりで、昨年12月1日現在、約31万7371人となる。議員1人当たり、市民の約8577人を対象に活動している。同市は山間部が多く、広域都市となっており、十分市民サービスが行き届いている。たとえ議員7人の定数削減で定員30人とした場合は

議員1人当たり、市民1万579人の対象となるが、東京圏在住の〇学識経験者は「いわき市の場合、広域といわっても山間部は人口が少ない。定数30人でも議員の負担増とはならない。市民サービスは十分行き届くはずだ」と語る。

「各議員がエゴイズムとならず自覚し、決断すれば可能である。1人か2人を減らしても意味がない。思い切った削減すべきだ」と財界や市民が指摘する。

議員報酬をアップ、議員1人当たり1万5000人規模で市政を動かしていく覚悟を示さなければ市の発展は望めない。

郡山市や福島市など議員定数が似たようなものである。

堺市は人口81万2000人で議員数48人。市民1人当たり1万6900人となる。

大阪市議会は81人から70人とした。

いわき市職員も人口に比例して削減すべきだと市民などの声だ。

同市長部局の正規職員は1785人、医療センターに、同2649人の合計4434人となる。この数字は再任用やアルバイトは含まない。

市内の企業経営者のIさんは「500人を削減すべきである」と主張する。

故・中田武雄市長と時、段階に職員1000人を減らした。

### あなたと家族の健康を守る第一歩。

病気の早期発見はもちろん  
健康への意識を高め生活習慣を見直す  
良い機会にもなります。

健康診断について分からないことがありましたら、当サロンへご相談ください。

**ときわ会** 公益財団法人ときわ会  
**磐城中央病院 健診サロン**  
〒971-8112 福島県いわき市小名浜南富岡字富士前50 外来・健診棟2F  
TEL.0570-200-280 (健診サロン)  
<http://www.tokiwa.or.jp>

### エネルギー産業における技術開発で世界に貢献する

~Serving the World Through Expertise in Energy~

エネルギー産業に携わる企業として  
地球環境を守る人たちのバックアップを続けます。  
地球環境と人類の未来のために...

## BATTERY SOLUTION

バッテリーテクノロジーで、もっと自由な未来へ。

**東洋システム株式会社**  
TOYO SYSTEM CO.,LTD.  
代表取締役 庄司 秀樹

本社 〒972-8316 福島県いわき市常磐西郷町銭田106-1 TEL.0246-72-2151/FAX:0246-72-2152  
URL: <http://www.toyo-system.co.jp/>

### カーボンニュートラルに向けCO2を半減させる

## 土砂ダンプトレーラ花見台HDD191H

輸送コストを低減し環境に優しい物流を実現致します。

ダンプトレーラにより効率的な土砂の輸送をご提案致します。  
単車トラックの全長で、単車ダンプの約2倍の重量を運べます。  
旋回専用幅は単車トラック以下に収まり取り回しもコンパクトです。  
震災復興や都市再生など輸送コストを低減し環境に優しい物流を実現。  
独自のシリンダーダンプアップ機構により軽量高載積、超底床を実現。

花見台自動車では連結全長の短いトレーラを開発し日本の道路でも取り回しの良い安全で効率的なトレーラ輸送をご提案し東北の復興、都市再生、産業再生を目指します。

スライドボディの新時代をリードする。  
**花見台自動車株式会社**  
代表取締役会長 能條 健二  
代表取締役社長 能條 幹也

**HANAMIDAI**  
日本で最初のユーザーだから知っていること。

いわき市本社/工場 〒970-1144 福島県いわき市好間工業団地23-1 TEL.0246-36-7211/FAX.0246-36-7215  
磐城営業本部 〒236-0004 横浜市金沢区堤通1丁目3-17 TEL.045-784-5020/FAX.045-785-1532  
埼玉営業所 〒331-0047 さいたま市西区大塚新11281-3-205 TEL.048-623-0319/FAX.048-622-7209



# 100億円事業に魅力

## いわき市 JR湯本駅前区画整理事業

# 住民の反対押し切る

## 役場・図書館では街が寂れる

## 県の認定に疑問 住民の意見無視

## じょうばん街工房21の意見通す

いわき市（内田広之市長）は、JR湯本駅前地区区画整理事業を進め、にぎわいを創出する目的で「街の発展」を望んでいるが、時代に逆行する開発を強行。このほど福島県都市計画審議会に続き、県が再開発を認定した。マチの発展を望み、政治がらみで、じょうばん街工房21（小泉智勇会長）が、マルテツ社長（土木・設備会社）が、内田市長に陳情していた。この事業は土地所有者や店子などが1人でも反対すれば開発はできなくなり白紙となる。また、地権者など100%の土地等価交換や買収は決まっていないというから今後の経過が注目される。

（眞島勝三主筆・元日本工業新聞社東北総局長・元産経新聞社記者）  
なぜ、急ぐのか。総投資額が、約100億円という魅力にビジネスチャンスがありありか。来年9月には市長選挙も。議員らの関心のマトだ。  
じょうばん街工房21は、地元土木・設備会社や旅館の経営者たちの顔ぶれ。このほかメンバーとして大手の工場長、中堅クラスの社長らが顔を並べる。JR湯本駅前周辺の再開発事業に役場（市の支所）や図書館、公民館、温泉場などの公共施設を集約するという複合的な施設を整備する。市の目的は、にぎわいを創出し、マチの活性化を目指す。しかし、街工房21メンバー（オプザバー）の工場長や社長らは、役場や図書館では交流人

うもない。都市開発に精通している市在住のIさんは「市が、国や福島県の協力を得て区画整理事業として進めているもので、住民が県に意見を出した。しかも反対派を押し切った強行である」と厳しく批判した。  
30年メド完成へ  
この区画整理事業では、生活道路の変更があり、住民に説明なく進めたことや単なる公共施設の集約の移転など、反対の要因も多かった。JR湯本駅前タクシープールがなくなり、数台の待機だけとなるため、利用者には不便をかける設計となるという。タクシープ

21の自己満足でしかない。市はにぎわい創出の見直しが必要だ」と指摘する。  
さらに「時代遅れの機能施設ではダメだ。娯楽や商業、飲食、日常生活に必要な施設を誘導するなり、市民が期待できる機能が必要だ。JRいわき駅前ラトブ・ビルの図書館でさえも市民の利用者はまばらと聞く。同駅そばの通称、並木通り高層マンションやオフィスなどが近く完成するが、にぎわいの創出に期待できない。若者や老人たちが集まる施設としてはイマイチ機能果たせていない。行政機関の施設は駅前にはいらない」と市在住のIさんが語る。  
市の責任も重大と指摘されている。これはパブリックコメントの粗末から区画整理周辺の商業経営者や住民反対運動に発展したもので「同工房21は、ほかの都市を視察したとはいえ、よそ者のコンサルの意見などを重視した結果だ」と、S学識経験者が指摘する。

街工房21メンバーのM業者は、2018年に、この区画整理事業区域の土地（湯島屋敷）を買収、所有権を移転し、地上げと見られる。  
市は久しぶりの大型事業に巨費を投じたため、業者にとっては魅力的であるという。すでに政策的にヤカラモノたちが水面下で動いているという。いずれにしても地元知識人は「温泉街や飲食店を含め、マチが寂れていく中で、市や街工房21の考えは、にぎやかさを盛り上げるもので、魅力に欠けるもので、鉄道の利用や車社会にマッチしない」と、ほり出している。JR湯本駅前には鉄道通学の高校生などが帰宅途中に、家族が出迎えるため、混雑しているという課題も残されている。温泉街を中心とした商業施設誘導には、難しさが伴う。

### 魅力ない再開発か

市内の経済人は「同市常磐地区に現在ある市常磐支所や図書館、公民館などを移転させるもので、マチのにぎわい創出には何らメリットはなく、じょうばん街工房21と行政指導型の移転ありきで、住民の意見などを無関係で決めたことは、マチの発展を妨げる何物でもない。政治的な付度である」と怒り心頭である。いわゆる新時代へ向けたコンテンツなど何もない時代遅れのJR湯本駅前の都市開発となりそうだ。

「駅前の再開発は思わぬ思い切った新たな発展は望めない。莫大な資金投資が無駄になること必至だ。いっそのこと欧米やロシアなどの民族踊りでも誘導し、ショッピングでも楽しめる施設にしてはどうか」と地元の名士が語る。  
湯本駅の目の前空気に、いわき温泉旅館協同組合（根抵当権設定者）から買収したという「いわき信用組合」が利用者と共にできる新店舗をオープンさせる予定だ。  
ちなみに、市の説明によると、区画整理事業にかかる巨費は①交通拠点施設・駐車場整備事業に約40億円②湯本駅前街区再編・駅前交通広場整備事業に約20億円③湯本駅前周辺土地区画整理事業の事業計画に約18億円④湯本駅前緑地・御幸山公園整備事業に約3億円⑤魅力ある街並み空間整備事業に約5億円を見込んでいます。  
せつかく市が地元のために大型投資を進めるわけで、行政の箱ものは既存の土地へ。常磐線・湯本駅を挟んだJR所有の土地を利し、高層建築病院やショッピングゾーン、シヨッピングゾーン、娯楽などを設け、市民が期待できる街のにぎわいで、交流人口増や観光拠点となるよう取り組み地域の活性化を望みたいと小紙は主張したい。

「駅周辺の再開発を望まない計画では思わぬ思い切った新たな発展は望めない。莫大な資金投資が無駄になること必至だ。いっそのこと欧米やロシアなどの民族踊りでも誘導し、ショッピングでも楽しめる施設にしてはどうか」と地元の名士が語る。  
湯本駅の目の前空気に、いわき温泉旅館協同組合（根抵当権設定者）から買収したという「いわき信用組合」が利用者と共にできる新店舗をオープンさせる予定だ。  
ちなみに、市の説明によると、区画整理事業にかかる巨費は①交通拠点施設・駐車場整備事業に約40億円②湯本駅前街区再編・駅前交通広場整備事業に約20億円③湯本駅前周辺土地区画整理事業の事業計画に約18億円④湯本駅前緑地・御幸山公園整備事業に約3億円⑤魅力ある街並み空間整備事業に約5億円を見込んでいます。  
せつかく市が地元のために大型投資を進めるわけで、行政の箱ものは既存の土地へ。常磐線・湯本駅を挟んだJR所有の土地を利し、高層建築病院やショッピングゾーン、娯楽などを設け、市民が期待できる街のにぎわいで、交流人口増や観光拠点となるよう取り組み地域の活性化を望みたいと小紙は主張したい。

清水敏男・元市長は12年前に、湯本駅前再開発に踏み切れなかつた。

### 寂れる街戻れぬ

いわき市の湯本温泉街。昔話となるが常磐炭田最盛期は活気があつたという。  
現在の温泉街は寂れていく。温泉宿数件を除いて夕食が消えた。

よそ者議員も関与  
また、地元には4人の市会議員が、これまで市政活動、同工房21の相談役にもなっている。これを無視し、区画整理事業のアドバイスに、内田広之市長派の旧統一教会所属の小野潤三議員や木村謙一郎議員（現在は県議）ら

地上げの批判も  
街工房21メンバーがコンサルも含めた会社「ふらゆもり」を設立し、利害関係を図る。「市は総投資額約86億円という数字を弾き出しているようだが、最終的には約100億円となる試算ではないか」と、Iさんの話である。

「駅周辺の再開発を望まない計画では思わぬ思い切った新たな発展は望めない。莫大な資金投資が無駄になること必至だ。いっそのこと欧米やロシアなどの民族踊りでも誘導し、ショッピングでも楽しめる施設にしてはどうか」と地元の名士が語る。  
湯本駅の目の前空気に、いわき温泉旅館協同組合（根抵当権設定者）から買収したという「いわき信用組合」が利用者と共にできる新店舗をオープンさせる予定だ。  
ちなみに、市の説明によると、区画整理事業にかかる巨費は①交通拠点施設・駐車場整備事業に約40億円②湯本駅前街区再編・駅前交通広場整備事業に約20億円③湯本駅前周辺土地区画整理事業の事業計画に約18億円④湯本駅前緑地・御幸山公園整備事業に約3億円⑤魅力ある街並み空間整備事業に約5億円を見込んでいます。  
せつかく市が地元のために大型投資を進めるわけで、行政の箱ものは既存の土地へ。常磐線・湯本駅を挟んだJR所有の土地を利し、高層建築病院やショッピングゾーン、娯楽などを設け、市民が期待できる街のにぎわいで、交流人口増や観光拠点となるよう取り組み地域の活性化を望みたいと小紙は主張したい。



JR湯本駅前の街なみ

# 県都市審議会も強硬 「付度はやめよう」

「付度はやめよう」  
「付度はやめよう」  
「付度はやめよう」

「付度はやめよう」  
「付度はやめよう」  
「付度はやめよう」

# 地権者・店子1人反対で中止に

「付度はやめよう」  
「付度はやめよう」  
「付度はやめよう」



土地区画整理事業鳥瞰図